

令和7年

第1回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

令和7年第1回仙北市議会臨時会 市政報告

令和7年第1回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

はじめに、仙北市の人口動態についてです。

11月30日現在の人口は2万2,916人で前年同月比580人減、世帯数は1万272世帯で前年同月比60世帯減となっています。今年度11月までの出生届出数は、前年同時期と同数の49人となっています。また、11月は転入、転出とも30人となっています。

次に、一般会計補正予算(第11号)についてです。

補正額は、10億3,080万6千円の追加で、補正後の額は252億6,650万1千円です。補正事業は、ふるさと納税ふるさと便仙北市魅力発信事業費、ふるさと仙北応援基金積立金、仙北市生活応援商品券事業費、障害者支援施設等物価高騰対策事業費、介護保険施設等物価高騰対策事業費、保育所等給食費価格高騰対策事業費、仙北市肉用牛繁殖農家経営安定対策事業費補助金です。繰越明許費は追加です。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

【総務部】

◇消防出初式について

1月6日、仙北市民会館を会場に仙北市消防出初式を開催しました。みのりかわのぶひで御法川信英衆議院議員をはじめ多くのご来賓の皆様からご参加いただき、消防団員160名による観閲式と分列行進を行いました。式典では、これまで長年にわたり消防活動に功績のあった団員への表彰、消防団幹部として退職された方々への感謝状贈呈を行い、年頭にあたり地域防災への決意を新たにしました。

【企画部】

◇高度外国人材等モニター調査について

12月21日から23日まで高度外国人材の市内視察を実施し、新潟県に所在する大学のインド、ウクライナ、バングラデシュ、フィリピンからの留学生4人が参加しました。国内の外国人 IT エンジニア等の高度外国人材を呼び込むことを目的として、市内におけるサービスやニーズをはかるモニター調査を実施したものです。

視察では、観光スポットを巡るとともに、11月に開設した「仙北市グローバル雇用・創業ワンストップセンター」を訪問し、外国人材の雇用や創業に対する本市の支援体制を紹介しました。また、調査に加え、参加された皆様に仙北市で働く具体的なイメージを持っていただけるよう、市内企業6社との「合同企業マッチング会」を開催し、各企業との個別相談を実施しました。

今回の調査で得られた結果を踏まえ、地域の皆様と協力しながら、外国人材の受け入れ体制をさらに強化してまいります。

【農林商工部】

◇「山の楽市」について

12月13日から15日まで、東京都町田市^{まちだし}の商業施設ぽっぽ町田を会場に、今年度2回目の「山の楽市」が開催されました。

今回の「山の楽市」には市内9事業者が出店し、直送した仙北市の味覚の数々や地域の魅力ある商品を販売しました。3日間で6千人あまりが訪れ、売上額は461万円で10月に開催した1回目との合計売上額は820万円となり、昨年度の売上額を90万円上回りました。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げます。本臨時会に提案している案件は、予算関係1件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げます、市政報告とします。